

設備用パッケージエアコン 電算機専用型(情報通信向け) 高効率タイプ

High-efficiency Packaged Air Conditioner for Information-communication Facilities (Data Centers / Computer Rooms)

1ラック当たり8kVA以上の ハイパースケールデータセンターにおすすめ

Ideal for hyper-scale data centers consuming over 8kVA per rack.

高い省エネ性でランニングコストを低減

サーバーを冷やす空調機の消費電力量は高く、高効率の空調機導入は必須です。本製品は年間COP5.10を達成。データセンターの省エネに貢献します。

年間COP = 5.10

※ASHRAE standard 90.4-2019条件：
・能力110.5kW
・風量500m³/min (ΔT11deg)
・外気はEA2000に従う
・室温29℃

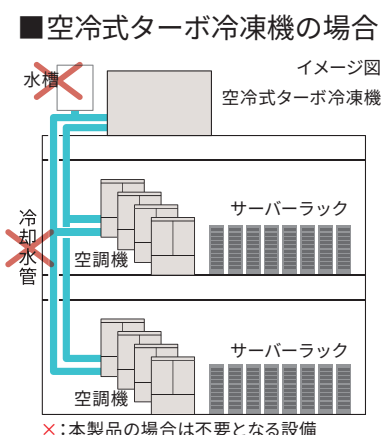
風量制御でさらに省エネ

サーバーの熱負荷(顕熱能力比率)に合わせて風量が自動でコントロールされ、さらなる省エネ化が図れます。

ASHRAE standard 90.4-2019に
対応なので、
海外ベンダー向けにも

イニシャルコスト・メンテナンスコストを低減

空冷式パッケージエアコンのため、水槽設置や水配管の工事が不要です。また、水の凍結防止処理などメンテナンスコストを低減します。



コンパクト筐体で高い顕熱能力を発揮



※室内吸込空気乾球温度35℃、湿球温度20℃、室外吸込空気乾球温度35℃、冷媒配管は水平片道7.5m

設置面積 **1.93m²**

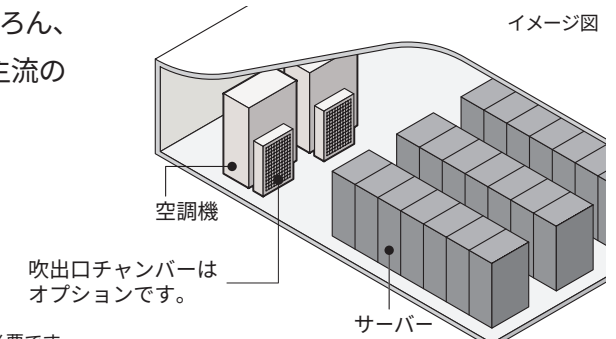
設置面積あたりの
顕熱能力 **63.2kW/m²**※

停復電特性、UPS(無停電電源装置)対応の向上

停電後、空調機の回復時間を現行機より向上しました。

壁吹出方式に対応

床下吹出方式はもちろん、海外空調メーカーで主流の壁吹出方式にも対応。



※現地にて風量調整の設計が必要です。

- 室内送風機: 復電後約3秒で起動
- 圧縮機(定格周波数): 復電後約40秒で定格周波数まで回復

さらに、起動の突入電流を抑えたため、UPS選定容量が軽減できます。
(注)復電時の電源状態や負荷条件、温度条件などによっては上記と異なる場合があります。

高い設計自由度

室外ユニット 機外静圧 0、30、60、80Pa※1より現地設定可能

最大配管実長160m

高低差90m※1まで対応可能

高室温対応※2

BACnet®※3に接続可能

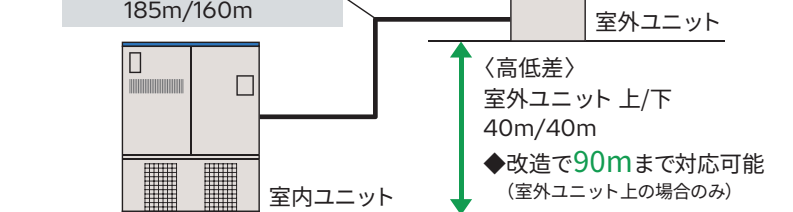
※1 機外静圧80Pa時および高低差70m以上時はそれ以外の場合と比べ保護制御に入りやすくなります。

※2 停復電などのご使用状況により一時的に室内温度が上昇する場合に限り、室内吸込温度50℃DB(室外35℃)まで運転可能です。

※3 BACnet®: A Data Communication Protocol for Building Automation and Control Network ASHRAEの登録商標です。一般社団法人電気設備学会BAS標準インターフェース仕様書 IEIEJ-P-0003-2000アンデムa、IEIEJ/G-0006-2006またはANSI/ASHRAE企画135-2012BACnet準拠

■許容配管長

〈配管長〉相当長/実長
185m/160m



※配管長が長い場合は、配管径のサイズアップが必要です。